

JICA 一般契約における参考見積取得等支援業務（2022-2025 年度）（単価契約）

（公告/公示日：2022年7月28日／調達管理番号：22a00354）について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P. 11	4. 業務の内容 (2) 競争参加予定者への ヒアリング業務	「発注者は、上記（1）を実施した案件、または発注者が依頼する案件につき、公告・公示日に受注者へ競争参加予定者へのヒアリング業務の発注を行う。」とあるが、ヒアリング業務の依頼タイミングはいつ頃か。（案件依頼時、入札公告時等） また、ヒアリング業務依頼のタイミングは、案件ごとに異なるか、一律か。	ヒアリング業務は、本公告の5営業日前までに依頼する想定です。
2	P. 15	評価表（評価項目一覧表）	評価項目には、中項目が括弧書きで明記されているが、中項目ごとに別々にプロポーザルを作成し提出するのか。	プロポーザルは1つのPDFに纏めて作成・提出することとし、中項目ごとに分けて作成する必要はございません。 但し、各セクションごとに評価表の項目に沿って作成いただく際、評価の項目に沿った記載がない場合は、0点となる点となりますのでご注意ください。
3	P. 11	4. 業務の内容 (2) 競争参加予定者への ヒアリング業務	この業務について応募勸奨との違いや、貴機構としてこの業務を設定した狙いについて教えてください。	受注者が競争参加予定者へ入札に参加してもらえるよう応募勸奨を行うと共に、当該案件への関心度、応札の可能性についてヒアリングし、その結果を発注者へ報告していただきます。発注者はヒアリング結果を元に今後調達予定の類似案件の業務仕様書案作成を行います。
4	P. 11	4. 業務の内容 (2) 競争参加予定者への ヒアリング業務	この業務の発注したログについて、メール以外の証跡をいただきたく考えております。（例えば発注書内にヒアリング業務の発注有無の欄を設けるなど）	案件毎に発注書を元に業務の依頼をさせていただきたく想定です。
5	P. 13	別添 参考フロー表／ 別紙 評価表	参考フローよりもより効率的な参考見積取得等が可能な場合、プロポーザルにて提案させていただきたくことは可能でしょうか。	公平性の観点から、意見招請にて各案件の業務仕様書案を公示し、受注者に参考見積の取得いただくことを想定していますが、想定している参考フローよりもより効果的に参考見積の取得が可能であればプロポーザルにてご提案ください。 また、上記に伴い別紙評価表 2. 業務の実施方針等の「プロポーザル作成にあたっての留意事項」を以下のとおり変更いたします。 【変更前】 業務仕様書案に対する、本業務実施における基本方針及び業務実施方法を記述してください。また、以下についてもプロポーザルにてご提案ください。 ・業務仕様書の質を向上させるための工夫・方法等 ・参考見積取付業務にて競争参加を高めるための工夫・方法等 ・参考見積取付業務にて競争参加予定社がない場合、発注者が予定価格を積算するための支援方法の提案 【変更後】 業務仕様書案に対する、本業務実施における基本方針及び業務実施方法を記述してください。また、以下についてもプロポーザルにてご提案ください。 ・業務仕様書の質を向上させるための工夫・方法等 ・参考見積取付業務にて競争参加を高め、より効率的に行うための工夫・方法等 ・参考見積取付業務にて競争参加予定社がない場合、発注者が予定価格を積算するための支援方法の提案